

2026年5月

苗場プリンスホテル

日本と北欧の美意識が調和する新たな滞在空間へ

「Japandi(ジャパンディ)」をコンセプトとした日本を感じる館へ

2026年12月11日(金)予定 4号館リニューアルオープン

苗場プリンスホテル(所在地:新潟県南魚沼郡湯沢町三国 202 支配人:川田 憲)は、2026年冬期シーズンに向けて4号館の改装を実施し、「Japandi(ジャパンディ)」をコンセプトとした新たな客室および共用空間へリニューアルいたします。1962年の開業以来、スキーリゾートホテルの先駆者として発展してきた苗場プリンスホテルでは、複数の個性ある館が集まる構成を活かし、多様な滞在スタイルを提供してまいりました。今回の改装では、ホテル全体の将来像を見据えた取り組みの一環として、各館の個性をより明確にすることで、滞在の選択肢と魅力の向上を図ります。この度の4号館リニューアルでは、日本の「侘び寂び」と北欧の「ヒュッゲ」を融合した“Japandi”スタイルを採用。自然素材の質感や日本の伝統色を取り入れながら、北欧デザインの温かみを感じる家具・照明を組み合わせ、グループやファミリーを中心としたお客さまが心地よく過ごせる空間を創出いたします。客室には、苗場の山々をイメージしたアートワークや縁側のようなシーティングスペースを設け、滞在時間そのものを楽しめる設えとしています。また、ベッドサイズの拡張やレイアウトの柔軟性を高めることで、グループ利用にも対応した快適性の向上を図ります。ロビーおよび共用部においても、木の質感を活かした格子デザインや北欧テイストの家具を取り入れ、落ち着きと温かみを感じられる空間へ刷新いたします。フотスポットの設置やチェックイン動線の見直しにより、滞在体験の向上と利便性の両立を目指します。今後も苗場プリンスホテルでは、各館の個性を活かしたリニューアルを段階的に進め、四季を通じて楽しめるマウンテンリゾートとしてさらなる価値向上を図ってまいります。

Northan diverse village



今後の苗場プリンスホテル全体改装を見据えて各タワーのテーマを設定
各タワーの個性を際立たせて差別化することによりホテル全体の魅力を高める

◎本件に関する報道各位からのお問合せは
苗場プリンスホテル・スキー場 広報
TEL:025-789-4115 FAX:025-789-3159
<https://www.princehotels.co.jp/naeba/>

Seibu Group
でかける人を、ほほえむ人へ。

◎苗場プリンスホテル 4号館リニューアル概要

1. コンセプト

「Japandi」(ジャパンディ)＝和風(Japanese)スタイルと北欧風(Scandinavian)スタイルを融合させたスタイル
日本の「侘び寂び」と北欧の「ヒュッゲ」を融合した、シンプルでミニマルかつ心地よい空間。

自然素材の質感や日本の伝統色を取り入れながら、北欧デザインの温かみを感じる家具・照明を組み合わせ、世代を問わずくつろげる空間を演出します。

2. 施設概要

【施設名称】苗場プリンスホテル 4号館

【改装時期】2026年12月11日(金)予定 ※今後の事業進捗に伴い、計画内容が変更となる可能性があります。

【主なターゲット】グループ・ファミリー

3. 改装範囲

- ・客室(ファミリーツイン A、ファミリーツイン B、ツイン A、ツイン B) 全 280 室
- ・ロビー、エントランス
- ・エレベーターホール、廊下

イメージパース



Family Twin-A(4名まで)



Family Twin-B(4名まで)



Twin-A(4名まで)



Twin-B(2名まで)



ロビー



エレベーターホール



廊下

お客さまからのお問合せ
苗場プリンスホテル / TEL:025-789-2211 (9:00A.M.~6:00P.M.)